

授業科目名・形態	小児看護方法論 I	演習	必修・選択の別	必修	
担当者氏名	伊藤洋介・佐藤光子・千葉孝子・高山新吾	開講期	2年後期	単位数	1

【授業の主題】

子どもの成長・発達を踏まえて発達段階に応じた養護方法を理解し健やかな家庭生活、社会生活ができる知識・技術を学ぶ。さらに病気や健康障害を持つ子どもと家族の置かれている状況や治療過程を理解し、支援できるための基礎的な知識・技術を習得する。

【到達目標】

1. 小児の発達段階に応じた養護方法を理解し、説明できる。
2. 健康障害や入院が小児とその家族に及ぼす影響とその看護を理解し、説明できる。
3. 小児の看護に必要な基本的な看護技術を習得する。
4. 治療を受ける小児の入院環境を理解し、説明できる。

【授業計画・内容】

- 第 1 回 日常生活の養護（遊び含む）（佐藤）
- 第 2 回 小児の栄養（佐藤）
- 第 3 回 事故防止・主な事故と看護（頭部外傷、熱傷等時の看護）（佐藤）
- 第 4 回 外来受診・入院を必要とする小児と家族の看護（佐藤）
- 第 5 回 在宅療養中の小児の看護・障害のある小児の看護（佐藤）
- 第 6 回 新生児の看護・低出生体重児の看護（佐藤）
- 第 7 回 小児のアセスメントーコミュニケーション、バイタルサイン等（伊藤）
- 第 8 回 小児のアセスメントー身体測定（体重、身長、頭囲、等）、その他（伊藤）
- 第 9 回 検査・処置を受ける小児の看護ー検査・処置体験と看護の実際（伊藤）
- 第 10 回 検査・処置を受ける小児の看護ー与薬、注射、輸液管理、検体採取等（伊藤）
- 第 11 回 基本となる小児看護技術（演習①）（伊藤・千葉・高山）
- 第 12 回 基本となる小児看護技術（演習②）（伊藤・千葉・高山）
- 第 13 回 演習の振り返り まとめ（佐藤）
- 第 14 回 施設見学（伊藤・佐藤）
- 第 15 回 施設見学のまとめ（伊藤・佐藤）

【授業実施方法】 講義・演習

【授業準備】 小児看護学概論で学んだ、小児の成長・発達段階ごとの特徴を理解しておくこと。

【主な関連する科目】 「小児看護学概論」「小児看護方法論 II」「病態治療学 III（小児科）」

【教科書等】

系統看護学講座 専門Ⅱ 小児看護学〔1〕小児看護学概論・小児臨床看護学総論 医学書院
 系統看護学講座 専門Ⅱ 小児看護学〔2〕小児看護学各論 医学書院

【参考文献】 必要に応じ、授業で紹介する。

【成績評価方法】 筆記試験 80%、演習 10%、施設見学レポート及び授業態度等 10%により総合して評価する。

【学生へのメッセージ】

小児の生活行動の発達と養護、健康障害を持つ小児と家族について学び、援助方法を考えましょう。日頃から小児の健康に関心を持って情報収集してください。